

# 夫婦 同姓・別姓をどちらも選べる社会へ ～DV加害と改姓負担の経験から学ぶ～

参加費  
無料

2025. 3. 5 (水)  
19:30-21:00 (90分)

本講座は、夫婦同姓制度をDV加害と改姓負担という新たな視点で考えます。

- ◆ 民法第750条「夫婦は、婚姻の際に定めるところに従い、夫又は妻の氏を称する」
- ◆ 婚姻時、約95%が「夫」の姓にする (2023年)

自分ごととして捉え、考えるための情報として、選択的夫婦別姓を求めて2018年に訴訟を起こしたサイボウズ社長の青野慶久さんのお話をお伺いします。また、アウェアのDV加害者プログラムに通う男性が妻の改姓をどう捉えたかを語ります。

## 内容

1. DV加害者プログラム実施者が語る  
22年間の経験: DV加害者の「夫婦」についての考え方と意識
2. DV加害者プログラム参加男性が語る  
自分のDVと妻の改姓 (録画)
3. 青野慶久さんが語る  
「選択的」夫婦別姓に向けての行動

## 青野慶久さん



1971年、愛媛県今治市出身。大阪大学工学部情報システム工学科卒業後、松下電工(現パナソニック)を経て、1997年に愛媛県松山市でサイボウズを設立。2005年4月、同社の代表取締役社長に就任。社内のワークスタイル変革を推進し、離職率を低減するとともに、三児の父として三度の育児休暇を取得。総務省、厚労省、経産省、内閣府、内閣官房の働き方変革プロジェクトの外部アドバイザーを歴任。著書に『チームのことだけ、考えた。』(ダイヤモンド社)、『会社というモンスターが、僕たちを不幸にしているのかもしれない。』(PHP研究所)がある。

## 山口のり子 アウェア代表



## 一般社団法人アウェア

DVをなくすことでジェンダー平等・公正社会をめざして活動している民間教育機関。

- (1) デートDV防止プログラム
- (2) DV被害女性プログラム
- (3) DV加害者プログラム
- (4) ジェンダー平等プロジェクト

を実施し関連講座を提供するほか、各プログラムの実施者養成を行っている。

HP: <https://aware-jp.com/>

Zoom ウェビナーで実施  
(DV加害者が語る録画部分を除いて、1週間程度のアーカイブ配信あり)  
対象: 広く一般  
(要事前申込)  
申込先: peatixにて  
<https://aware202503.peatix.com>

締切: 3月3日24時  
質疑応答はありません

申込QRコード

